

青森山田 28連覇

【全国高校サッカー】青森県大会は4日、青森市クヒロ第103回全国高校サッカー選手権青森大会で決勝を行い、青森山田が八学野西を3-1で破り、28年連続30回目の優勝を果たした。山田は先制された後にギン

▽決勝
青森山田 3(21-0) 1 八学野西

前19分【八】成田(芋田)
前38分【青】石川(大沢)
後4分【青】青川(PK)
後37分【青】大沢(石川)
かっこ内は補点またはPK

【青森山田】 GK 堀成、DF 田島、MF 藤沼、FW 大谷、石川、小川、別谷、大長、谷、小松、福伊、小川、別谷、大長、石川、小松、福伊、小川、別谷、大長、石川

【八学野西】 GK 堀成、DF 田島、MF 藤沼、FW 大谷、石川、小川、別谷、大長、谷、小松、福伊、小川、別谷、大長、石川、小松、福伊、小川、別谷、大長、石川

【評】青森山田が先制された後に八学野西は立ち上がりは2失点。王者の地力の前に初優勝を逃した。優勝した青森山田は12月28日、来年1月13日に国立競技場などで行われる本大会に出場する。(取材班)

ルをうまくつないで相手陣内に押し込み、2点を奪って勝利した。八学野西は立ち上がりに、ベースを握り、エース成田涼雅のヘディングで先制したが、次第にボールを保持できなくなり失点。王者の地力の前に初優勝を逃した。優勝した青森山田は12月28日、来年1月13日に国立競技場などで行われる本大会に出場する。(取材班)

「歴史変える」かなわらず 八学野西 後半の入りで明暗



後半、攻め込む八学野西の堀田一希(左)

「野西の歴史を変えは流れたが、回収した手はなかった。八学野西の主将堀田一希(三沢市出身)は揺るがぬ決意で8年連続間一カードに挑んだが、絶対王者の底力に屈した。「後半のギアの上げ方は青森山田の方が上。全国で優勝する勝負強さを実感した」と堀田。涙を枯らした一希は悔しかった。立ち上がりは堀田と成田涼雅の強力なトップが躍動し、主導権を握った。前半19分、右サイドを駆け上がった堀田のクロス